

市民参加のミュージカル
～ミュージカル「山国川奇譚『鶴市愛歌』」参加者募集～

平成30年に県内全域で開催される「第33回国民文化祭おおいた2018、第18回障害者芸術・文化祭おおいた大会」で、八幡鶴市神社縁起を題材にしたミュージカル「山国川奇譚『鶴市愛歌』」を公演します。現在、このミュージカルの出演者を募集中です。

経験の有無に関係なく、お芝居や歌・ダンスに興味のある方など、多くの方に参加していただき、「市民手づくりのミュージカルで国民文化祭を盛り上げたい！」と考えています。

ぜひ取材していただき、掲載・放送していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 募集内容

公演日：平成30年11月18日（日）

公演会場：中津文化会館大ホール

応募要件：小学4年生（平成29年現在）以上。

（心身ともに健康で練習に参加できる方ならどなたでも応募いただけます）

募集定員：約50名

申込期間：平成29年10月12日（木）まで

申込方法：申込書に必要事項を記入の上、中津文化会館まで持参、FAX、郵送で提出（申込書は中津文化会館、中津市教育委員会社会教育課に備付。また中津文化協会、中津市のHPからもダウンロード可能）

問合せ先：NPO法人 中津文化協会（電話：0979-24-1155）



2. オーディションの日程

日時：平成29年10月14日（土）13時～

場所：リル・ドリーム（宮島町）

3. 「第33回国民文化祭おおいた2018、第18回障害者芸術・文化祭おおいた大会」について

平成30年度に大分県で開催される国民文化祭は、「文化の国体」とも呼ばれる、国内最大の文化の祭典です。国内各地から多くの方々が集まり、参加し、交流する一大イベントで、大分県での開催は平成10年に続き、2回目となります。一方、全国障害者芸術・文化祭は大分県では初の開催です。

大分県では、この文化祭のテーマを「おおいた大茶会」としており、これは、老若男女、障がいのある方もない方も、だれもが参加し楽しむことができる大会、芸術文化の新しい出会いや発見のある大会であるとともに、大会を通じて地域が元気になり、多くの人材が育っていくことを目指しています。

4. 国民文化祭に向けた中津市の取組み

中津市では、平成30年度の開催に向け4月24日に行政、商工会議所、観光協会、文化・芸術団体、障害者団体等の代表者から構成される「実行委員会」を立ち上げ、今後の中津市の事業計画などを確認し、現在、県や関係団体と協議を行いながら準備を進めています。

平成29年度は中津市のプレイベントとして、中津市出身の版画家「松本古寿(こじゅ)展」や九州周防灘地域の「障がい者アート作品展」を開催します。

平成30年度は、市町村事業の核となる「リーディング事業」として、中津市、日田市、玖珠町、九重町の共通テーマである「水の森」に合わせたライトアップ等を行うとともに、まちあるきを楽しめるアートプロジェクトを開催し、この中で障がい者の作品展も併せて開催する計画です。

また「分野別事業」として、今回リリースしていますミュージカルの他、九州各地の人形芝居や浄瑠璃団体の祭典「九州人形芝居フェスティバル」、百人一首競技かるた全国大会などを計画しています。

問合せ先：中津市教育委員会社会教育課（担当：高尾）
（TEL：0979-22-1111・内線480）